

イノゲート大阪入居企業である船井総研グループ様の大阪本社オフィスが 「第39回 日経ニューオフィス賞 近畿ニューオフィス推進賞」を受賞

J R 西日本ステーションシティ株式会社が管理運営するオフィスビル「イノゲート大阪」に入居する船井総研グループ様の大阪本社オフィス「サステナグローススクエア OSAKA」が、このたび日本経済新聞社および一般社団法人ニューオフィス推進協会（NOPA）主催の「第39回 日経ニューオフィス賞」において、「近畿ニューオフィス推進賞」を受賞しました。

日経ニューオフィス賞は、日本経済新聞社と一般社団法人ニューオフィス推進協会（NOPA）が、ニューオフィスづくりの普及・促進を目的に、創意工夫に富んだオフィスを審査・表彰する制度です。

今回受賞した「サステナグローススクエア OSAKA」は、船井総研グループ様のパーパスである「サステナグロースカンパニーをもっと。」を体現するオフィスとして整備されたもので、そのコンセプトは、イノゲート大阪が掲げるビルコンセプト「交流とひらめきがカタチになる場所」と高い親和性を有しています。

当社は、このコンセプトへの共感のもと、船井総研グループ様のオフィス移転プロジェクトに参画し、新たな働き方や企業価値創造につながるオフィス環境の構築をサポートしてまいりました。



©2026 早田周平（ハヤタ写真事務所）



©2026 早田周平（ハヤタ写真事務所）

■受賞オフィスの概要

船井総研グループ大阪本社オフィス「サステナグローススクエア OSAKA」は、JR 大阪駅直結・直上のイノゲート大阪 21 階・22 階に開設。グループパーパス「サステナグロースカンパニーをもっと。」の体現をコンセプトにオフィスを構築し、下記3点を発信しています。

① Sustainable Growth(持続的な成長)

関西発祥で歴史が長い茶道(家元制度)を「持続的な成長」の象徴に、パーパスをオフィス全体で体現

② Japan-Originated(日本発世界へ)

職人の粋と技で構築したラグジュアリー和モダンなオフィスに当社グループの経営コンテンツを掛け合わせ、「人」中心の日本的経営を日本そして世界へ発信

③ Global OSAKA Identity (伝統の継承と未来への共生)

「商いの町・大阪」は今や「国際都市・OSAKA」へと進化を遂げており、ユーモアやエンタメ、ライブコミュニケーション等の大阪らしさをオフィス機能に実装

■イノゲート大阪について

イノゲート大阪は、「交流とひらめきがカタチになる場所」をコンセプトとしたオフィスビルです。JR 大阪駅直結・直上という圧倒的な交通利便性に加え、うめきたエリアとの接続による高いグローバル性、緑豊かな都市公園を望む優れた眺望など、多様な人々が集い、つながる環境を備えています。こうした環境の中で生まれるさまざまな交流が、新たなひらめきへと発展し、そのひらめきが新たな価値

としてカタチになる。そのような価値創造の循環を生み出す場として、イノゲート大阪は企業の成長を支援しています。

J R西日本グループの一員として、今後も、イノゲート大阪をはじめとする事業を通じて、多様な人々や企業が集い、新たな価値を生み出し続ける「出発点」の創出に取り組んでまいります。

以 上